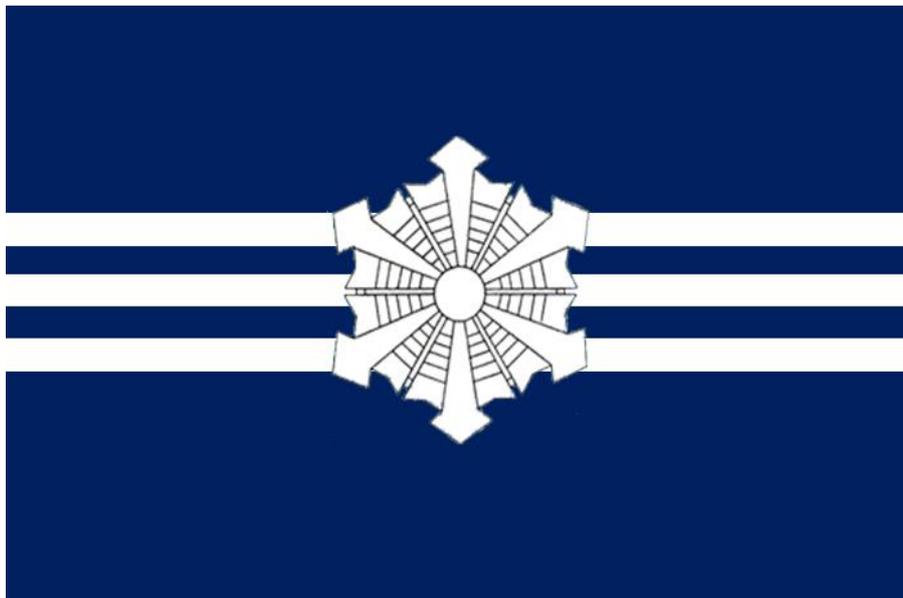


平成 29 年版

消防年報



富士山南東消防組合

(平成 30 年刊行)

は し が き

この年報は、平成30年4月1日現在における富士山南東消防組合の消防現況及び平成29年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

平成30年 8月

富士山南東消防組合

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
平成 29 年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
消防広域化のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長	5
管轄地域の概要（地勢・面積・人口・位置図）	6
予 算	8
（平成 30 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算・予算額の人口世帯費）	
（平成 30 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書）	
組合の組織図	10
職員の階級別配置状況	11
職員の階級別年齢状況	12
職員の階級別勤続年数	13
職員の教育実施状況	14
消防施設の状況	15
消防車両の状況	17
消防無線の状況	20
消防水利の状況	21

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	23
任免及び職員数に関する状況	24
人事評価の状況	25
給与の状況	25
勤務時間その他の勤務条件の状況	28
情報公開請求の状況	28

3 火災の状況

火災の概要	29
火災の概況	30
覚知別火災件数	31
原因別火災件数	32
曜日別火災件数	33
時間別火災件数	33
月別火災発生状況	34
過去の火災発生状況	35

4 予防業務の状況

予防業務の概要	37
防火管理実施概要	37
違反対象物公表制度	38
防火対象物数及び査察状況	39
消防同意の事務処理状況	40
消防用設備等の検査状況	40
危険物施設数	41
危険物関係事務処理状況	42
消防法による届出状況	43
火災予防条例による届出状況	43

5 救急業務の状況

救急業務の概要	45
救急業務の概況	46
月別救急活動状況	47
救急隊員の行った応急処置	48
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	50
事故種別搬送人員の分布	51
年齢区分別搬送人員の分布	51
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	52
曜日別救急出動件数	53

時間別救急出動件数	53
東名高速道路出動状況	54
新東名高速道路出動状況	54
救急救命士の状況	55
現場到着時心肺停止傷病者の状況	56
応急手当普及講習実施状況	57

6 救助・警防業務の状況

救助・警防業務の概要	59
救助活動の概況	59
月別救助活動状況	60
警防活動の概況	61
月別警防活動状況	61
緊急消防援助隊概要	62

7 通信業務の状況

通信業務の概要	63
災害受信件数	64

1 消 防 の 概 況



(消防長点検)

一目でわかる消防

平成30年4月1日



管轄地域面積
226.98km²



人口 206,101人
世帯 88,605世帯



職員定数 252人
職員数 250人
うち女性 5人



平成30年度予算
2,767,000千円



消防署 3署
分遣所 5所
指令センター 1施設



防火対象物数
6,891対象物



危険物施設数
553施設



消防水利
3,531基（箇所）



消防ポンプ車 11台
救助工作車 3台



救急車 11台



特殊車両
はしご車 1台
化学車 1台
水槽車 1台



その他緊急車両
指揮車 3台
資機材搬送車3台
その他 9台



火災統計
発生件数 58件
死者 2人
負傷者 11人



救急統計
出動件数 8,691件
搬送人員 7,801人



救助統計
出動件数 99件
救助人員 60人



災害受信件数
災害通報 7,586件

統計件数については、平成29年1月1日から平成29年12月31日までの間の件数を示しています。

平成29年 市町別署所別災害出動件数

平成29年1月1日～平成29年12月31日（単位：件）

発生場所 災害種別		三島市	裾野市	長泉町	合計	前年	増減
火災	災害件数	29	19	10	58	47	11
	三島消防署	27	3	2	32		32
	北分遣所	21	2	4	27		27
	錦田分遣所	17	0	1	18		18
	中郷分遣所	7	0	0	7		7
	裾野消防署	0	17	4	21		21
	茶畑分遣所	1	10	0	11		11
	須山分遣所	0	10	0	10		10
	長泉消防署	4	6	10	20		20
救助	災害件数	56	25	18	99	79	20
	三島消防署	55	1	7	63		63
	北分遣所	34	3	12	49		49
	錦田分遣所	17	0	2	19		19
	中郷分遣所	14	0	0	14		14
	裾野消防署	0	25	7	32		32
	茶畑分遣所	0	18	1	19		19
	須山分遣所	0	7	0	7		7
	長泉消防署	13	12	17	42		42
警戒その他	災害件数	734	353	220	1,307	954	353
	三島消防署	414	1	7	422		422
	北分遣所	294	3	17	314		314
	錦田分遣所	154	0	1	155		155
	中郷分遣所	136	0	0	136		136
	裾野消防署	3	274	12	289		289
	茶畑分遣所	11	80	1	92		92
	須山分遣所	1	29	0	30		30
	長泉消防署	18	16	209	243		243
救急	災害件数	4,966	2,146	1,579	8,691	8,160	531
	三島消防署	2,568	2	21	2,591	2,481	110
	北分遣所	2,221	17	141	2,379	2,117	262
	錦田分遣所	-	-	-	-	-	-
	中郷分遣所	-	-	-	-	-	-
	裾野消防署	3	1,043	38	1,084	1,031	53
	茶畑分遣所	103	697	9	809	756	53
	須山分遣所	1	264	1	266	287	-21
	長泉消防署	70	123	1,369	1,562	1,488	74

※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。

※ 災害種別『火災』、『救助』及び『警戒その他』は、災害事案1件に対して、複数の署所から出動する場合の出動件数を示します。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年 4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃 9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催。
〃 12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年 3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃 4 月	指揮支援隊を発隊
	隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。
	救急救命士資格取得者 2 名（救急救命士有資格者 65 名となる）
	違反対象物公表制度の運用を開始
〃 8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃 11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年 4 月	救急救命士資格取得者 5 名（救急救命士有資格者 70 名となる）

消防広域化のあゆみ

広域消防本部運用までの法改正等及び協議会等の変遷

平成 18 年 6 月	消防組織法の一部が改正され、「第 4 章市町村の消防の広域化」が追加される。(国)
〃 7 月	「市町村の消防の広域化に関する基本指針」が告示され、基本指針が示される。(国) <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主的な市町村の消防の広域化の推進に関する基本的な事項 ・ 広域化を推進する期間 ・ 推進計画に定める市町村の組み合わせ及び都道府県における必要な措置に関する基準 ・ 広域化後の消防の円滑な運営の確保に関する基本的な事項 ・ 市町村の防災に係る関係機関相互間の連携の確保に関する事項
平成 20 年 3 月	静岡県では、県全体を東部、中部、西部の 3 圏域消防本部を基本とした「静岡県消防救急広域化推進計画」を策定する。

平成 22 年 6 月	「静岡県消防救急広域化推進計画」を 8 圏域消防本部、6 指令センターに変更する。
〃 7 月	8 市 8 町 (裾野市、長泉町、三島市、沼津市、清水町、熱海市、函南町、伊豆市、伊豆の国市、伊東市、東伊豆町、西伊豆町、下田市、松崎町、河津町、南伊豆町) が、消防の広域化を協議研究する任意協議会として「駿東伊豆地区消防救急広域化研究協議会」を設置する。
平成 24 年 3 月	「駿東伊豆地区消防救急広域化研究協議会」を解散する。
〃 5 月	三島市、裾野市及び長泉町で消防通信指令施設の共同整備、消防指令システム施設及び消防救急デジタル無線施設の共同整備及び消防広域化を検討していくことで合意し、「三島市、裾野市及び長泉町消防広域研究協議会」を任意協議会として設置する。
平成 25 年 4 月	「市町村の消防の広域化に関する基本指針の一部改正」が通知される。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域化の人口要件の緩和 ・ 財政措置の延長 ・ 推進の期限の延長 ・ 重点地域の指定
平成 26 年 4 月	三島、裾野、長泉地区が「市町村の消防の広域化に関する基本指針」に規定する、消防広域化重点地域に指定される。
平成 27 年 4 月	地方自治法第 252 条の 2 の 2 第 1 項の規定により、消防通信指令施設に関する事務を共同で管理し、及び執行し、消防広域化の事務の管理及び執行について連絡調整を図り、並びに広域消防運営計画を共同で作成するため、「三島市、裾野市及び長泉町消防広域化推進協議会」を設置する。
〃 10 月	三島市、裾野市及び長泉町消防通信指令施設の共同運用を開始する。
〃 12 月	三島市、裾野市及び長泉町広域消防運営計画を作成する。
平成 28 年 1 月	地方自治法第 284 条第 2 項の規定により、「富士山南東消防組合」を設置する。
〃 4 月	富士山南東消防本部の運用を開始する。
平成 29 年 4 月	三島市、裾野市及び長泉町から派遣されている職員から富士山南東消防組合職員として身分替えをする。

歴代正副管理者及び歴代消防長

管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
豊岡 武士	平成 28 年 1 月	—	三島市長

副管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
高村 謙二	平成 28 年 1 月	—	裾野市長
遠藤日出夫	平成 28 年 1 月	平成 29 年 9 月	長泉町長
中村 正藏	平成 28 年 1 月	平成 29 年 3 月	三島市副市長
池田 修	平成 29 年 10 月	—	長泉町長

消防長

氏名	就任年月	退任年月	備考
齋藤 忍	平成 28 年 4 月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や東駿河湾環状道路が開通し、東海道新幹線などの鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 206,101 人の住民が生活している。

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

地域 区分	合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面積 (単位：km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人口 (単位：人)	206,101	110,505	52,332	43,185	79
世帯数 (単位：世帯)	88,605	48,851	21,690	18,022	42

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

0

平成 30 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額 (千円)
1 分担金及び負担金	2,475,880
2 使用料及び手数料	4,131
3 国庫支出金	12,082
4 県支出金	20,580
5 財産収入	1
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	57,724
9 組合債	196,600
合 計	2,767,000

歳 出

款	金額 (千円)
1 議会費	2,055
2 総務費	205,029
3 消防費	2,545,078
4 公債費	1,129
5 予備費	13,709
合 計	2,767,000

予算額の人口世帯費

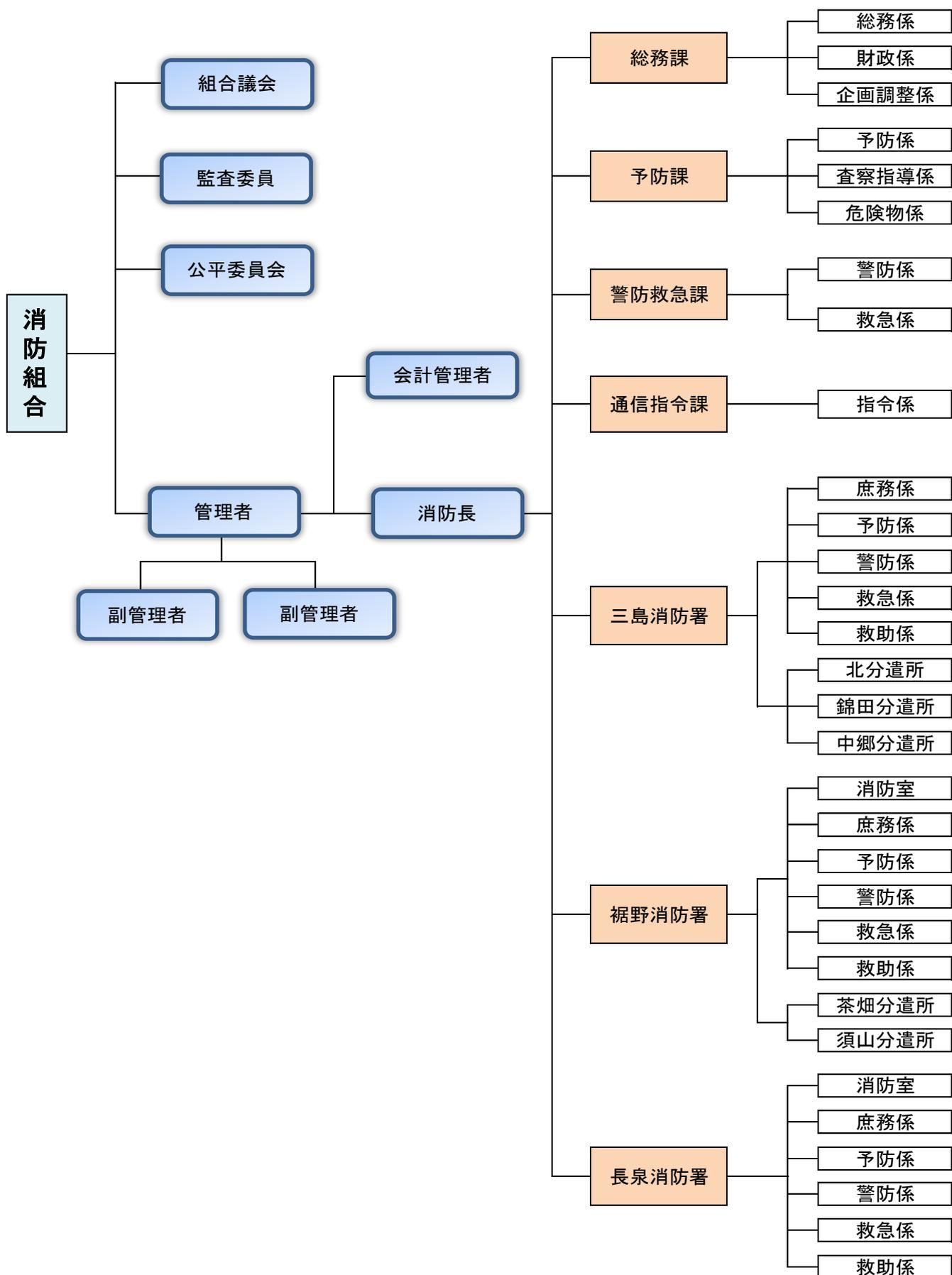
(平成 30 年 4 月 1 日現在)

当初予算額 (千円)	管轄地域の人口 一人当たり (円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり (円)
2,767,000	13,425	31,243

平成30年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

節	款					合計 (千円)	構成比 (%)
	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費		
01 報酬	565	704				1,269	0.0
02 給料		111	910,959			911,070	32.9
03 職員手当等			723,613			723,613	26.2
04 共済費			332,089			332,089	12.0
07 貸金			16,891			16,891	0.6
08 報償費		100	456			556	0.0
09 旅費	1,278	689	7,911			9,878	0.4
10 交際費	50	50	30			130	0.0
11 需用費	50	21,116	110,855			132,021	4.8
12 役務費	112	6,297	27,915			34,324	1.2
13 委託料		12,243	157,946			170,189	6.2
14 使用料及び賃借料		23,421	5,758			29,179	1.1
15 工事請負費			60,000			60,000	2.2
16 原材料費			97			97	0.0
18 備品購入費		249	144,012			144,261	5.2
19 負担金補助及び交付金		140,049	45,426			185,475	6.7
23 償還金利子及び割引料				1,129		1,129	0.0
27 公課費			1,120			1,120	0.0
29 予備費					13,709	13,709	0.5
合計	2,055	205,029	2,545,078	1,129	13,709	2,767,000	100.0

組合の組織図



職員の階級別配置状況

(平成30年4月1日現在)

階級 区分	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 職員
合計 (事務職員を除く)	250 (5) 【1】	1	5	8	33	58	46 【1】	48(1)	51(4)	4(1)
消防長	1	1								
消防次長	1		1							
総務課	21(1)		1	1		6	3	1	9(1)	4(1)
予防課	8			1	3	1	1	2		
警防救急課	13(1)			1	3	6	2		1(1)	
消防本部	7(1)			1	2	2	1		1(1)	
指揮支援隊	6				1	4	1			
通信指令課	17			1	3	5	6	1	1	
三島消防署	95(2)		1	2	11	21	13	22	25(2)	
消防署	47(2)		1	2	7	11	7	10	9(2)	
北分遣所	28				2	4	6	6	10	
錦田分遣所	10				1	3		3	3	
中郷分遣所	10				1	3		3	3	
裾野消防署	59 (1) 【1】		1	1	11	9	15 【1】	11(1)	11	
消防署	39 (1) 【1】		1	1	9	4	10 【1】	7(1)	7	
茶畑分遣所	10				1	3	2	2	2	
須山分遣所	10				1	2	3	2	2	
長泉消防署	35		1	1	2	10	6	11	4	

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別年齢状況

(平成30年4月1日現在)

年齢	階級	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計		250 (5) 【1】	1	5	8	33	58	46 【1】	48(1)	51(4)
18	歳	1								1
19	歳	2								2
20	歳	2								2
21	歳	6								6
22	歳	5(1)								5(1)
23	歳	5(1)								5(1)
24	歳	11								11
25	歳	9								9
26	歳	16(1)							10	6(1)
27	歳	10							7	3
28	歳	1							1	
29	歳	13(2)							12(1)	1(1)
30	歳	10							10	
31	歳	9						6	3	
32	歳	4						1	3	
33	歳	6						5	1	
34	歳	9						8	1	
35	歳	5						5		
36	歳	3						3		
37	歳	3						3		
38	歳	9					2	7		
39	歳	5					2	3		
40	歳	6					3	3		
41	歳	3					3			
42	歳	10					10			
43	歳	9					8	1		
44	歳	8				1	7			
45	歳	6					6			
46	歳	5					5			
47	歳	7				2	5			
48	歳	5				2	3			
49	歳	2				1	1			
50	歳	7				6	1			
51	歳	4				3	1			
52	歳	3			1	1	1			
53	歳	3				3				
54	歳	4			1	3				
55	歳	5		1		4				
56	歳	3		2		1				
57	歳	5			2	3				
58	歳	5			3	2				
59	歳	4		2	1	1				
60	歳									
61	歳									
62	歳	1	1							
63	歳	1 【1】						1 【1】		

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(平成30年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	250 (5) 【1】	1	5	8	33	58	46 【1】	48(1)	51(4)
0 年	10(1) 【1】						1 【1】		9(1)
1 年	10								10
2 年	9(1)	1							8(1)
3 年	12								12
4 年	11(1)							8	3(1)
5 年	11(1)							7	4(1)
6 年	7							5	2
7 年	11							8	3
8 年	8							8	
9 年	13(1)						6	7(1)	
10 年	5						4	1	
11 年	9						8	1	
12 年	7						4	3	
13 年	3						3		
14 年	4						4		
15 年	6					2	4		
16 年	7					3	4		
17 年	3						3		
18 年	1						1		
19 年	6					4	2		
20 年	6					5	1		
21 年	4					4			
22 年	8					8			
23 年	6					5	1		
24 年	8					8			
25 年	7				2	5			
26 年	5				2	3			
27 年	5				2	3			
28 年	5				3	2			
29 年	5				2	3			
30 年	4			1	1	2			
31 年	2				1	1			
32 年	4				4				
33 年	1				1				
34 年	6		2	1	3				
35 年	3				3				
36 年	1				1				
37 年	5		1	1	3				
38 年	4			1	3				
39 年	5		1	2	2				
40 年	2			2					
41 年	1		1						

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の教育実施状況

(平成30年4月1日現在)

科		階級	合計 (人)	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
消防大学校	総合教育	幹部科	6		2	2	2				
		新任消防長・ 学校長科	1	1							
	専科教育	警防科	2				1	1			
		救助科	4				1	2	1		
		予防科	3		1		1	1			
		危険物科	1					1			
		火災調査科	2		1			1			
		新任教官科	1					1			
	実務講習	航空隊長コース									
		査察業務マネジ メントコース	1 (1)				1 (1)				
静岡県消防学校他	教初育任	初任科	229 (10)		4	4	30	57	44	48	42 (10)
		幹部教育	8 (2)				4 (1)	4 (1)			
	専科教育	初級幹部科	5		1		4				
		救助科	78 (4)		2	3	17	22	24	9 (3)	1 (1)
		警防科	29 (4)				4	20 (2)	5 (2)		
		予防査察・ 危険物科	55 (5)		4	2	14	18 (1)	12 (1)	5 (3)	
		救急科	143 (8)		2	4	16	34	38	36 (3)	13 (5)
	火災調査科	58 (4)		2	4	22 (1)	19 (1)	7 (1)	4 (1)		
	特別教育	水難救助科	3				3				
		ビデオ喉頭鏡講習	25 (8)				2	12 (2)	9 (5)	2 (1)	
処置拡大追加講習		22 (9)					15 (5)	5 (4)	2		

() は内数で、平成29年度中の修了者の数を示す。

消防施設の状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成 28 年 4 月
体 制 1 消防本部 3 消防署 5 分遣所

所 在 地 三島市南田町 4-40

三島消防署

運用開始年月 平成 18 年 9 月
敷地面積 6466.58 m²
延べ面積 3506.81 m²
建築経費 947 百万円
所 在 地 三島市南田町 4-40

北分遣所

運用開始年月 昭和 59 年 1 月
敷地面積 1184.20 m²
延べ面積 305.70 m²
建築経費 47 百万円
所 在 地 三島市文教町 2-1-32



錦田分遣所

運用開始年月 平成 9 年 3 月
敷地面積 449.72 m²
延べ面積 126.09 m²
建築経費 55 百万円
所 在 地 三島市谷田 (並木) 294-1

中郷分遣所

運用開始年月 昭和 49 年 5 月
敷地面積 410.92 m²
延べ面積 158.80 m²
建築経費 11 百万円
所 在 地 三島市中島 85-14



消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円
所在地 三島市南田町 4-40

裾野消防署

運用開始年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4555.00 m²
延べ面積 3447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515

茶畑分遣所

運用開始年月 昭和 55 年 12 月
敷地面積 653.30 m²
延べ面積 184.95 m²
建築経費 21.3 百万円
所在地 裾野市茶畑 850-3



須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545-8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年 3 月
敷地面積 1515.73 m²
延べ面積 1627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 長泉町中土狩 910-1



消防車両の状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

消防ポンプ自動車	11 台 (水槽付を含む)
救急自動車	11 台
救助工作車	3 台
化学消防車	1 台
はしご付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
指揮車	3 台
その他の車両	14 台

下記に配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
指令車 (三島 51)	H17	-	その他
広報車 (三島 52)	H14	-	-
連絡車	H11	-	その他
ミニ消防車	H24	-	-
救急普及啓発広報車	H26	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	H15	○	国庫
小型動力ポンプ付水槽車 (三島 10)	H11	-	-
はしご付消防自動車 (三島 31)	H29	-	-
救助工作車 (三島 41)	H12	-	その他
救急自動車 (救急三島 2)	H23	-	-
救急自動車 (救急三島 4)	H22	○	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	H23	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	H28	-	-

【北分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
消防ポンプ自動車（三島 1）	H28	-	-
水槽付消防ポンプ自動車（三島 3）	H10	-	-
救急自動車（救急三島 1）	H28	-	-
救急自動車（救急三島 5）	H24	-	その他

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
消防ポンプ自動車（三島 5）	H24	-	-

【中郷分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	H22	○	国庫

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）	H19	-	国庫（防）
消防ポンプ自動車（裾野 3）【非常用】	H9	-	国庫
化学消防車（裾野 6）	H27	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	H27	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）【非常用】	H16	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 3）	H20	-	国庫（防）
指揮車（裾野指揮 1）	H20	-	-
指揮広報車（裾野 61）	H28	-	-
防火指導車（裾野 62）	H24	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	H26	○	-
連絡車（裾野 73）	H17	-	-

【茶畑分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 4）	H17	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 2）	H23	○	その他
連絡車（裾野 72）	H11	-	-

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
消防ポンプ自動車（裾野 5）	H14	○	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 5）	H21	-	国庫（防）
連絡車（裾野 75）	H21	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	補助金
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）	H23	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	H26	-	-
救助工作車（長泉 41）	H11	-	その他
救急自動車（救急長泉 1）【非常用】	H16	-	国庫
救急自動車（救急長泉 2）	H20	-	-
救急自動車（救急長泉 3）	H23	-	その他
指令車（長泉 51）	H12	-	-
広報車（長泉 52）	H17	-	-
作業車（長泉 61）	H25	-	-

消防無線の状況

(平成30年4月1日現在)

所 属	種別	設 置 場 所	呼 出 名 称	出 力
三 島 消 防 署	基地局	消防指令センター	み し ま し れ い	5 W
	〃	三島消防署	み し ま し ょ う ぼ う	〃
	移動局	指揮車	み し ま し き 1	〃
	〃	消防ポンプ自動車	み し ま 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	小型動力ポンプ付水槽車	〃 10	〃
	〃	はしご付消防自動車	〃 31	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指令車	〃 51	〃
	〃	広報車	〃 52	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	救急自動車	き ゅ う き ゅ う み し ま 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	三島消防署	み し ま か は ん 1	〃
	携帯無線	三島消防署	み し ま 101~136	2 W
裾 野 消 防 署	基地局	裾野消防署	す そ の し ょ う ぼ う	5 W
	移動局	指揮車	す そ の し き 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	す そ の 1	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 3	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	化学自動車	〃 6	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指揮広報車	〃 61	〃
	〃	防火指導車	〃 62	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	連絡車	〃 72	〃
	〃	〃	〃 73	〃
	〃	〃	〃 75	〃
	〃	救急自動車	き ゅ う き ゅ う す そ の 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	裾野消防署	す そ の た く じ ょ う 1	〃
	〃	〃	す そ の か は ん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
携帯無線	裾野消防署	す そ の 101~118	2 W	

長 泉 消 防 署	基地局	長泉消防署	ながいずみしょうぼう	1	W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	ながいずみ	5	W
	〃	消防ポンプ自動車	〃	3	〃
	〃	救助工作車	〃	41	〃
	〃	指令車	〃	51	〃
	〃	広報車	〃	52	〃
	〃	作業車	〃	61	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうながいずみ	1	〃
	〃	〃	〃	2	〃
	〃	〃	〃	3	〃
	〃	長泉消防署	ながいずみたくじょう	1	〃
	〃	〃	ながいずみかほん	1	〃
	〃	〃	〃	2	〃
	携帯無線	長泉消防署	ながいずみ	101~112	2

消防水利の状況

(平成30年4月1日現在)

種 別		地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町		
合 計 (その他を除く)			3,531	1,827	1,044	660		
消 火 栓	計		2,606	1,403	786	417		
	公 設		2,531	1,347	776	408		
	私 設		75	56	10	9		
防 火 水 槽	合 計		925	424	258	243		
	公 設	計		562	252	230	80	
		耐 震	小 計		401	179	160	62
			100t以上		25	6	13	6
			60t以上100t未満					
			40t以上60t未満		374	173	147	54
		20t以上40t未満		2			2	
		非 耐 震	小 計		161	73	70	18
			100t以上					
			60t以上100t未満		7	7		
			40t以上60t未満		95	42	35	18
	20t以上40t未満		59	24	35			
	私 設	計		363	172	28	163	
		100t以上		28	16	4	8	
60t以上100t未満			34	20	1	13		
40t以上60t未満			218	107	20	91		
20t以上40t未満			83	29	3	51		
そ の 他 ²	計		32	21	11			
	プール		30	19	11			
	池・その他		2	2				

² 従来の消防本部で指定した水利の数を計上。

2 人事行政の運営等の状況



(平成 29 年度更新の新はしご車)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（以下、「条例」という。）第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、平成29年度の人事行政の運営等の状況について、掲載する。

任免及び職員数に関する状況

(1) 職員採用者数

平成28年度は、新規採用職員に限らず全職員が構成市町からの派遣。平成29年度から、全職員が組合職員となる。

区分	人数
	平成29年4月1日付け採用
消防吏員	消防組合
	249【1】

※【】は内数で再任用職員を示す

(2) 職員数

区分	職員数（人）	
	平成29年度	平成28年度
消防職員	249【1】	242
うち女性職員	4	4

※【】は内数で再任用職員を示す

(3) 再任用の状況

職種	平成29年度	平成28年度
消防吏員	採用者数 (平成29年4月1日)	採用者数 (平成28年4月1日)
	1	—
	任期更新 (平成29年4月1日)	任期更新
	0	—
		任期満了 (平成29年3月31日)
		—
		途中退職 (平成28年度)
	—	

人事評価の状況

(1) 人事評価の実施状況

平成28年度は、全職員が構成市町からの派遣であり、派遣元の人事評価を実施。

給与の状況

(1) 人件費の状況

(平成28年度決算)

管内住民基本台帳人口 (人) (平成29年1月1日現在)	歳出額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B/A (%)
205,925	2,272,951	1,891,988	83

(2) 職員給与費の状況

(平成28年度決算)

職員数 A (人)	給与費 (千円)				一人当たり 給与費 B/A (千円)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計 B	
242	0	17,842	0	17,842	74

※平成28年度は構成市町より派遣のため、特殊勤務手当以外の計上なし

(3) 職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況

(平成29年4月1日現在)

平均年齢 (歳)	平均給料月額 (円)	平均給与月額 (円)
37.4	303,971	353,399

(4) 職員の初任給の状況

(平成29年4月1日現在)

	大学卒	短大卒	高校卒
初任給	191,300円	172,900円	155,800円

(5) 級別職員数の状況

(平成29年4月1日現在)

区分	標準職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	19	7.7
2級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防士 消防副士長	68	27.4
3級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消防副士長 消防士長	41	16.5
4級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防士長 消防司令補	38	15.3
5級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	36	14.5
6級	統括主幹、課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消防司令	32	12.9
7級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消防司令長 消防監	12	4.9
8級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監 消防正監	2	0.8

(6) 職員の手当の状況

平成28年度、職員は構成市町より派遣のため、以下の手当は派遣元より支給。

・ 期末手当、勤勉手当
・ 地域手当
・ 時間外手当
・ その他の手当 (休日勤務手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、管理職手当、宿日直手当、管理職特別手当)
・ 退職手当

(7) 特殊勤務手当

(平成28年度決算)

支給実績	17,842千円
支給職員1人当たり平均支給年額	73,725円
職員全体に占める手当支給職員の割合	85%

手当の名称	支給対象業務	支給実績 (平成28年度決算)	
消防手当	災害が発生した場所又は災害が発生するおそれのある場所で消防業務に従事した者	291千円	
	深夜(午後10時から翌日の午前5時までをいう)に消防業務に従事した者	5,927千円	
	救急救命士の資格を有し、救急業務に従事する者	919千円	
	救急業務に従事した者	重傷者の救急業務	818千円
		上記以外の救急業務	333千円
深夜勤務手当	交代制勤務を行う者のうち、深夜に消防業務に従事した者	2,672千円	
救急出動手当	救急業務に従事した者	4,441千円	
救急救命士手当	救急救命士法(平成3年法律第36号)による救急救命士免許を有し、救急救命業務に従事した者	1,701千円	
		740千円	

※平成28年度は構成市町より派遣のため、各市町の特殊勤務手当支給基準で支給

勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間の状況

区分	毎日勤務者	交替制勤務者
勤務時間	午前 8 時30分から 午後 5 時15分まで	4 週間を平均して 1 週間につき 38 時間 45 分とし、午前 8 時30分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後 1 時まで	勤務時間の途中において 1 時間ずつ 2 回とする。また、午後 8 時から翌日午前 7 時30分までの間において 6 時間30分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4 週間当たり 8 日とし、その割振りは、所属長が定める。

情報公開請求の状況

(平成29年度)

公開請求件数	2 件
義務的開示	2 件
任意的開示	件
請求に対する処理状況件数	2 件
全部開示	件
一部開示	2 件
請求拒否	件
請求取下げ	件
その他	件

3 火災の状況



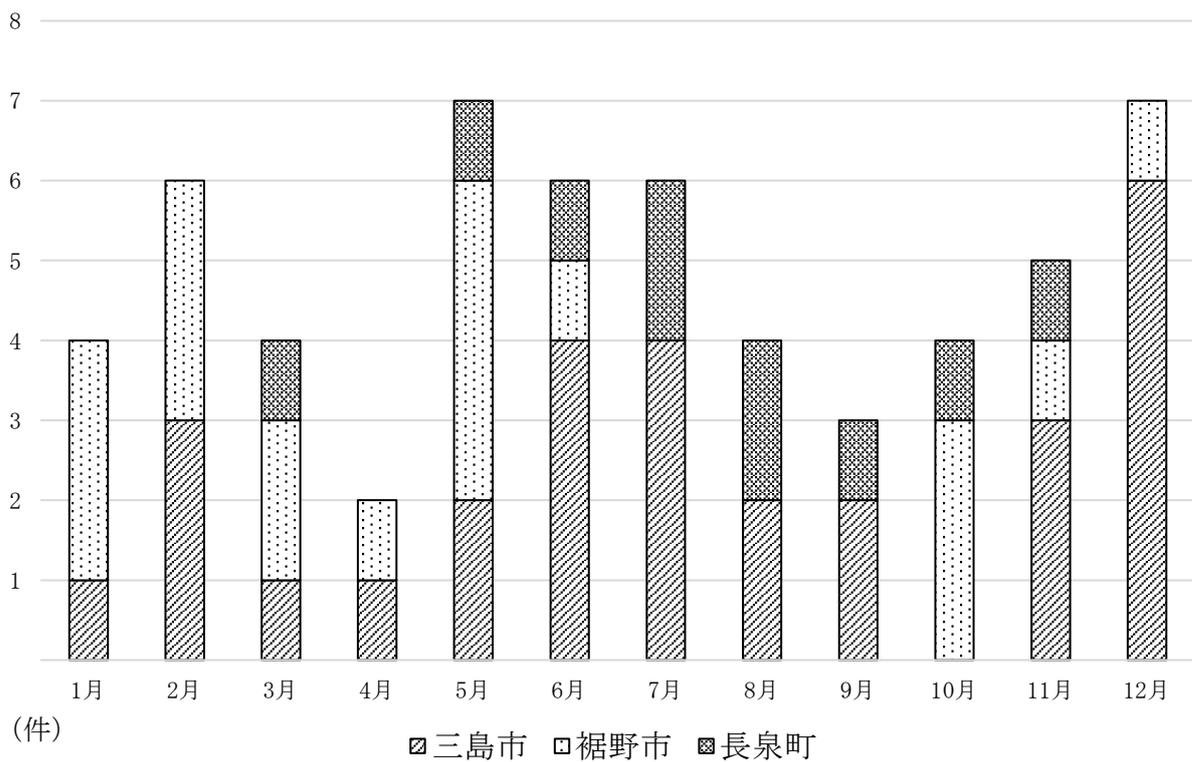
(予防業務の状況)

火災の概要

平成 29 年中の管轄地域における火災件数は 58 件であった。火災種別は「建物火災」28 件、「車両火災」6 件、「その他の火災」23 件、「林野火災」1 件で、その割合は、建物火災 48.3%、車両火災 10.3%、その他の火災 39.7%、林野火災 1.7%となっている。地域別の火災件数は、「三島市」29 件、「裾野市」19 件、「長泉町」10 件となっている。

〔月別火災発生件数〕

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)



火災の概況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)	58	29	19	10
	建物火災	28	18	4	6
	林野火災	1		1	
	車両火災	6	1	5	
	その他の火災	23	10	9	4
	爆発 (内数)				
建物焼損棟数	計 (棟)	37	24	5	8
	全 焼	10	6	3	1
	半 焼	1	1		
	部 分 焼	12	6		6
	ぼ や	14	11	2	1
焼損面積	床面積 (㎡)	2,128	1,215	467	446
	表面積 (㎡)	146	67		79
	林野火災 (a)	204		204	
死傷者	計 (人)	13	6	4	3
	死 者	2	1	1	
	負 傷 者	11	5	3	3
り 災	世帯 (世帯)	20	11	3	6
	人員 (人)	41	26	4	11
損害額	計 (千円)	112,768	42,791	27,277	42,700
	建物火災	110,369	42,607	25,062	42,700
	林野火災	65		65	
	車両火災	2,246	180	2,066	
	その他の火災	88	4	84	
出火率 ³ (件/万人)		2.8	2.6	3.6	2.3

平成29年12月31日時点の人口 (人)	206,697	110,977	52,484	43,236
----------------------	---------	---------	--------	--------

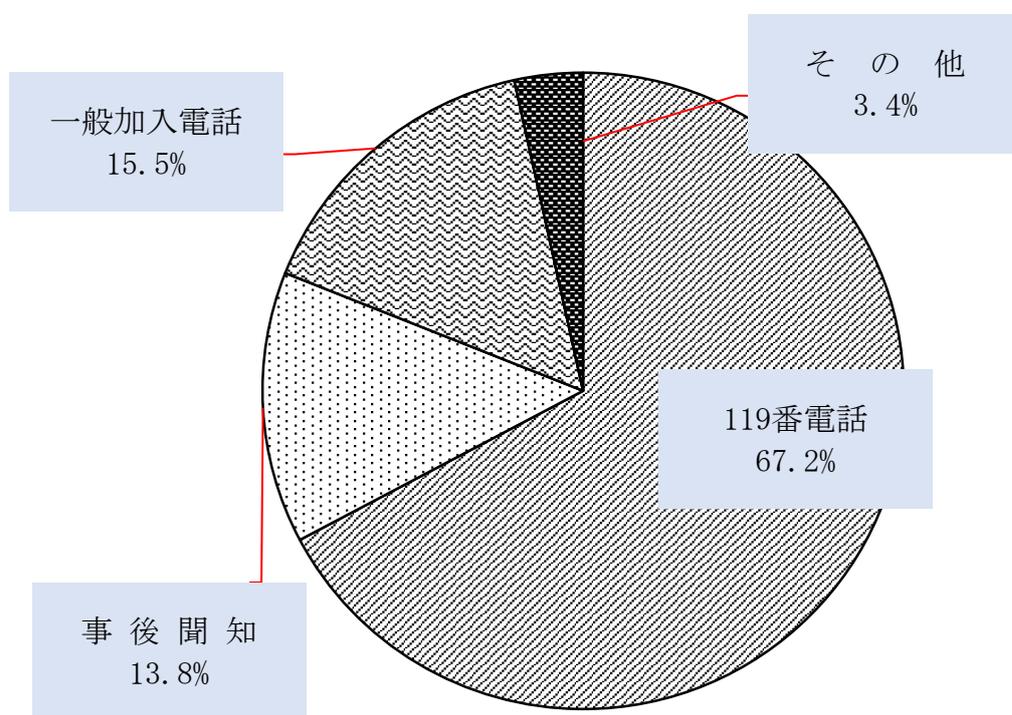
※受託地区は含まない。

³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 \ 地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計(件)	58	29	19	10
119番電話	39	23	13	3
事後聞知	8	3		5
一般加入電話	9	3	5	1
駆け付け				
その他	2		1	1



原因別火災件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

発生原因(件)	三島市			裾野市			長泉町			合計	前年	増減
	29	前年	増減	19	前年	増減	10	前年	増減			
合 計	29	23	6	19	17	2	10	7	3	58	47	11
たばこ	2	5	△3	1	3	△2	1	1		4	9	△5
こんろ	3	6	△3		1	△1	1		1	4	7	△3
かまど							1	1		1	1	
風呂かまど												
炉												
焼却炉	1		1							1		1
ストーブ	2	1	1	1	2	△1		1	△1	3	4	△1
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道	1		1	1		1				2		2
排気管												
電気機器	1		1		1	△1				1	1	
電気装置												
電灯・電話等の配線	1		1							1		1
内燃機関				1		1				1		1
配線器具	3	2	1							3	2	1
火あそび				1		1	1		1	2		2
マッチ・ライター		1	△1	2		2				2	1	1
たき火	1		1	3		3				4		4
溶接機・切断機												
灯火												
衝突の火花				2		2				2		2
取 灰	1		1							1		1
火 入 れ	1		1				1		1	2		2
放 火	1	3	△2							1	3	△2
放火の疑い	1		1							1		1
そ の 他	7	2	5	5	10	△5		2	△2	12	14	△2
不明・調査中	3	3		2		2	5	2	3	10	5	5

曜日別火災件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

曜日	地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計(件)		58	29	19	10
日		10	5	4	1
月		13	4	6	3
火		3	2	1	
水		9	5	3	1
木		8	5	1	2
金		6	3	2	1
土		8	4	2	2
不明		1	1		

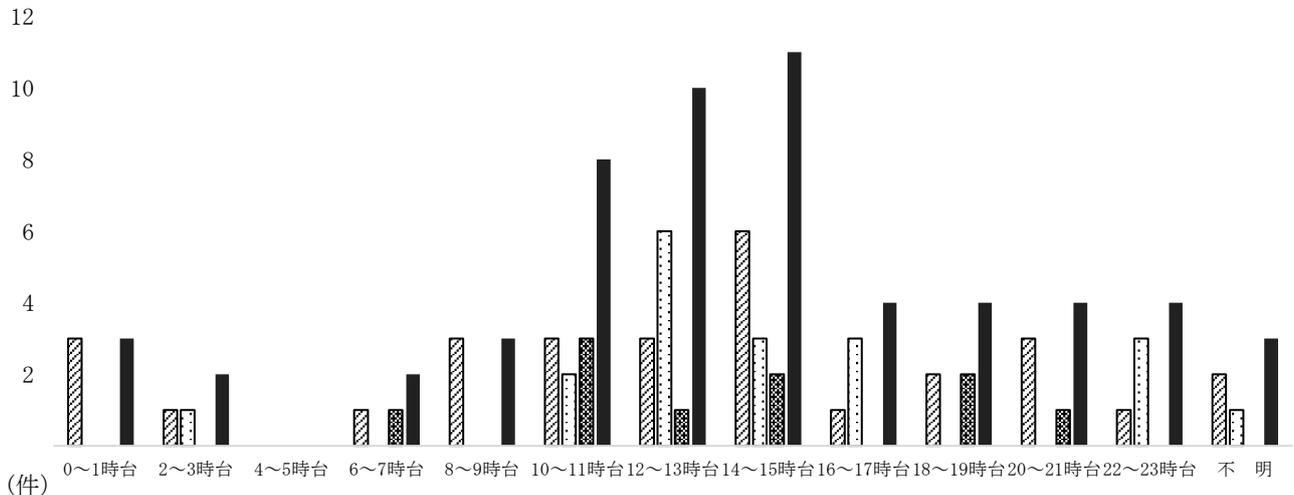
時間別火災件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

時間帯	地域	合計	三島市	裾野市	長泉町
合計(件)		58	29	19	10
0～1時台		3	3		
2～3時台		2	1	1	
4～5時台					
6～7時台		2	1		1
8～9時台		3	3		
10～11時台		8	3	2	3
12～13時台		10	3	6	1
14～15時台		11	6	3	2
16～17時台		4	1	3	
18～19時台		4	2		2
20～21時台		4	3		1
22～23時台		4	1	3	
不明		3	2	1	

時間別火災件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



月別火災発生状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区分	火災件数					焼損棟数					り り 災 世 帯 人 員	面積			死傷者(人)		損害額(千円)					
	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	
															死 者	負 傷 者						
1月	4	1			3	1			1		1	5	4				901	817			84	
2月	6	3	1		2	3	1		2		2	8	128		204	1	2,718	2,653	65			
3月	4	2		1	1	2	1		1		1	2	124			1	7,524	5,887		1,637		
4月	2	1			1	5	3		2		2	4	461	41			14,342	14,342				
5月	7	2		2	3	2			2		4	7	78	22		1	2	37,297	37,053		244	
6月	6	2		1	3	2		1	1				532			2	17,026	16,843		182	1	
7月	6	3			3	3	1		1	1	3	3	69	1		1	1,588	1,585			3	
8月	4	2			2	2			2				1				63	63				
9月	3	3				5	2		2	1	2	3	497	79		1	12,673	12,673				
10月	4	3		1		4	1		1	2	2	4	222			1	17,603	17,600		3		
11月	5	3			2	3			2	1	2	4	9	1		2	507	507				
12月	7	3		1	3	5	1			4	1	1	3	2		1	526	346		180		
合計	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41	2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88
前年	47	29		10	8	35	7	1	8	19	41	63	938	30		5	9	51,420	45,294		4,236	1,890
増減	11	-1	1	-4	15	2	3		4	-5	-21	-22	1,190	116	204	-3	2	61,348	65,075	65	-1,990	-1,802

過 去 の 火 災 発 生 状 況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死 傷 者 (人)		損 害 額 (千 円)				
	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			焼 損 床 面 積 ㎡	焼 損 表 面 積 ㎡	林 野 火 災 a	火 災		計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
																死 者	負 傷 者					
H29	58	28	1	6	23	37	10	1	12	14	20	41	2,128	146	204	2	11	112,768	110,369	65	2,246	88
H28	47	29		10	8	35	7	1	8	19	42	64	938	29		5	8	51,420	45,294		4,236	1,890
H27	47	25		8	14	28	3		8	17	16	44	415	49		2	5	31,989	25,424		6,250	315
平均	51	27	0.3	8	15	33	7	0.7	9	17	26	50	1,160	75	68	3	8	65,392	60,362	22	4,244	764

4 予防業務の状況



(平成 29 年度実施 火災予防運動広報活動)

全国統一防火標語

- 昭和 41 年度 火の始末人にたのむな 任せるな
- 昭和 42 年度 さあ ねようアッそのまえに火の点けん
- 昭和 43 年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない
- 昭和 44 年度 今捨てたタバコの温度が 700 度
- 昭和 45 年度 防火三百六十五日
- 昭和 46 年度 いま燃えようとしている火がある
- 昭和 47 年度 慣れた火に 新たな注意
- 昭和 48 年度 隣にも声かけあってよい防火
- 昭和 49 年度 生活の一部にしよう 火の点検
- 昭和 50 年度 幸せを明日につなぐ 火の始末
- 昭和 51 年度 火災は人災 防ぐはあなた
- 昭和 52 年度 使う火を消すまで離すな 目と心
- 昭和 53 年度 それぞれの持場で生かせ 火の用心
- 昭和 54 年度 これくらいと思う油断を火が狙う!
- 昭和 55 年度 あなたです! 火事を出すのも防ぐのも
- 昭和 56 年度 毎日が防火デーです ぼくの家
- 昭和 57 年度 火の用心 心で用心 目で用心
- 昭和 58 年度 点検は 防火のはじまり しめくくり
- 昭和 59 年度 “あとで”より“いま”が大切 火の始末
- 昭和 60 年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
- 昭和 61 年度 防火の大役 あなたが主役
- 昭和 62 年度 消えたかな! 気になるあの火 もう一度
- 昭和 63 年度 その火 その時 すぐ始末!
- 平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
- 平成 2 年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
- 平成 3 年度 毎日が 火の元警報 発令中
- 平成 4 年度 点検を 重ねて築く“火災ゼロ”
- 平成 5 年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
- 平成 6 年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
- 平成 7 年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
- 平成 8 年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
- 平成 9 年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
- 平成 10 年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
- 平成 11 年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火
- 平成 12 年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
- 平成 13 年度 たしかめて。火を消してから 次のこと
- 平成 14 年度 消す心 置いてください 火のそばに
- 平成 15 年度 その油断 火から炎へ 災いへ
- 平成 16 年度 火は消した? いつも心に きいてみて
- 平成 17 年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役
- 平成 18 年度 消さないで あなたの心の 注意の火。
- 平成 19 年度 火は見てる あなたが離れる その時を
- 平成 20 年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
- 平成 21 年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
- 平成 22 年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉
- 平成 23 年度 消したはず 決めつけないで もう一度
- 平成 24 年度 消すまでは 出ない 行かない 離れない
- 平成 25 年度 消すまでは 心の警報 ON のまま
- 平成 26 年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
- 平成 27 年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ
- 平成 28 年度 消しましょう その火その時 その場所で
- 平成 29 年度 火の用心 ことばを形に 習慣に
- 平成 30 年度 忘れてない? サイフにスマホに火の確認

予 防 業 務 の 概 要

平成 30 年 4 月 1 日現在、管轄地域における防火対象物は 6,891 対象物、危険物施設は 553 施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,478 対象物、「裾野市」1,889 対象物、「長泉町」1,524 対象物で、危険物施設は「三島市」148 施設、「裾野市」255 施設、「長泉町」150 施設である。

防 火 管 理 実 施 概 要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

平成 30 年 4 月 1 日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率 82.3%、消防計画作成率 77.8%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていない建物となる。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表されることとなる。

(平成 29 年度)

違反対象物公表件数	0 件
-----------	-----

防火対象物数及び査察状況

(平成29年度)

防火対象物の区分 (対象物数)	項目	防火対象物数				査 察 実 施 数	防 火 管 理 者 選 任 義 務 対 象 物 数	防 火 管 理 者 を 選 任 し て い る 防 火 対 象 物 数	選 任 率 (%)	消 防 計 画 を 作 成 し て い る 防 火 対 象 物 数		
		計	三 島 市	裾 野 市	長 泉 町					届 出 率 (%)	届 出 率 (%)	
												計
合 計		6,891	3,478	1,889	1,524	1,272	1,482	1,219	82.3	1,153	77.8	
1	イ	劇場等	6	3	2	1	5	5	5	100	5	100
	ロ	公会堂等	135	50	55	30	24	133	127	95.5	121	91.0
2	イ	キャバレー等										
	ロ	遊技場・ダンスホール	26	8	12	6	4	21	21	100	21	100
	ハ	性風俗店舗等										
	ニ	カラオケボックス等	2	1	1		1	4	4	100	4	100
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	128	68	37	23	21	104	83	79.8	73	70.2
4		百貨店・マーケット	227	105	71	51	65	167	136	81.4	126	75.4
5	イ	旅館・ホテル等	47	15	25	7	44	27	27	100	27	100
	ロ	共同住宅等	2,716	1,430	609	677	122	207	169	81.6	155	74.9
6	イ	病院等	102	58	26	18	63	34	34	100	34	100
	ロ	老人短期入所施設等	59	35	13	11	20	56	56	100	55	98.2
	ハ	老人デイサービス等	104	58	27	19	29	73	72	98.6	71	97.3
	ニ	幼稚園・盲学校等	31	16	10	5	9	26	25	96.2	25	96.2
7		学校・各種学校	189	105	64	20	68	60	57	95.0	57	95.0
8		図書館等	17	5	1	11	2	8	7	87.5	7	87.5
9	イ	蒸気・熱気浴場等	1	1			1	1				
	ロ	公衆浴場	4	2	2		3	2	2	100	2	100
10		停車場等	6	4	2							
11		神社・寺院・教会	89	71	18		8	35	14	40.0	13	37.1
12	イ	工場・作業所	981	408	332	241	204	82	73	89.0	69	84.1
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	駐車場等	50	27	12	11	15					
	ロ	飛行機等の格納庫	1		1							
14		倉庫	354	117	114	123	85	7	6	85.7	6	85.7
15		その他の事業所	703	350	208	145	180	123	98	79.7	97	78.9
16	イ	特定複合用途	582	377	145	60	214	258	166	64.3	154	59.7
	ロ	特定以外複合用途	329	163	101	65	83	49	37	75.5	31	63.3
16の2		地下街										
16の3		準地下街										
17		文化財等	2	1	1		2					

消防同意の事務処理状況

消防同意は、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(平成29年度)

申請要旨 (件)	合 計	三島市			裾野市			長泉町		
		小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り
合計	266	132	23	109	73	25	48	61	9	52
新築	226	110	17	93	61	20	41	55	8	47
増築	37	20	6	14	12	5	7	5	1	4
改築										
用途変更	3	2		2				1		1
修繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

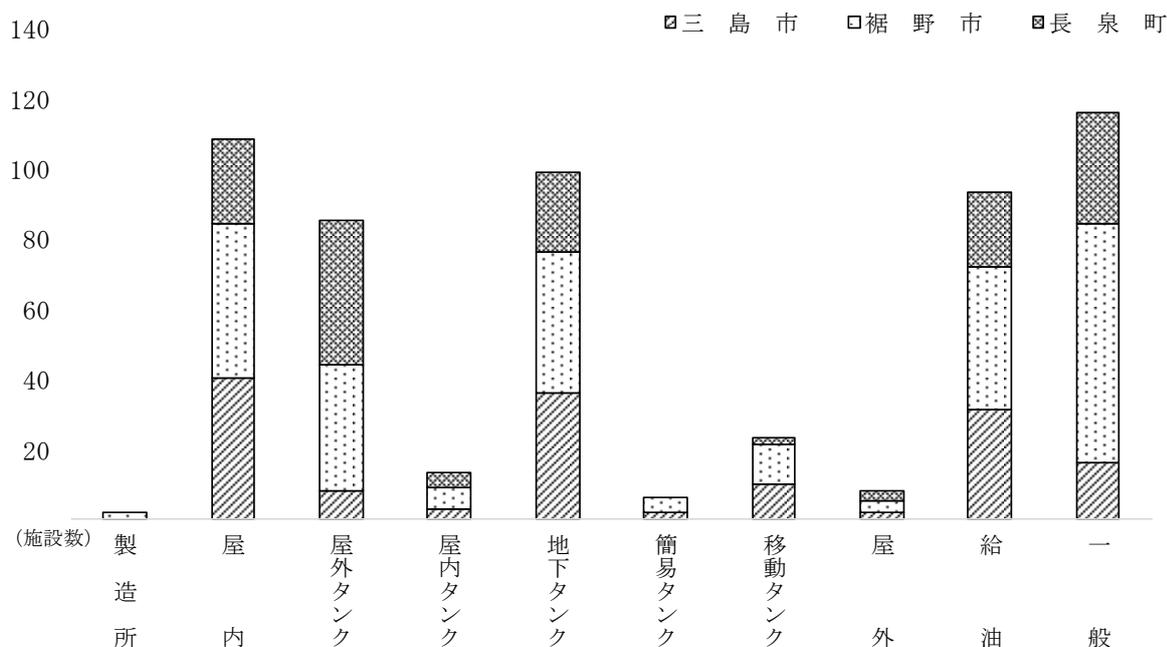
(平成29年度)

(件)	合 計	消火設備						警報設備				避難設備			消火活動上 必要な施設			
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識	消 防 用 水	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	連 結 送 水 管	連 結 散 水 設 備
合計	431	65	17	7	3	2	3	190	26	18	1	8	69	17		2	3	
三島市	162	32	5	3	3		1	59	12	10		3	21	11		1	1	
裾野市	111	15	7	1			2	46	8	4	1	1	23	2			1	
長泉町	158	18	5	3		2		85	6	4		4	25	4		1	1	

危険物施設数

(平成29年度)

区分	種別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所	
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般
合計(施設)		553	2	108	85	13	99	6	23	8	93	116
地域別	三島市	148		40	8	3	36	2	10	2	31	16
	裾野市	255	2	44	36	6	40	4	11	3	41	68
	長泉町	150		24	41	4	23		2	3	21	32
倍数別 ⁴	5倍以下	201		54	24	10	43	5	18	6	5	36
	5倍を超え 10倍以下	123	1	25	12	3	26	1	1	2	14	38
	10倍を超え 50倍以下	127		21	26		19		3		36	22
	50倍を超え 100倍以下	41	1	5	11		8		1		5	10
	100倍を超え 150倍以下	10		2	2		2				2	2
	150倍を超え 200倍以下	10		1	2		1				5	1
	200倍を超え 1,000倍以下	38			6						26	6
	1,000倍を超え 5,000倍以下	3			2							1
	5,000倍を超えるもの											



⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(平成29年度)

区分	種別	合計	製造所	貯蔵所							取扱		左記以外 ⁵
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	
合計(件)		370	9	15	7	1	20	2	5	2	34	273	2
地域別	三島市	46		5	2		5		4	2	21	7	
	裾野市	239	9	10	3		15	2			10	189	1
	長泉町	85			2	1			1		3	77	1
事務処理区分別	設置	許可	9		4				1	1	1	1	1
		完成	11		5			1	1	1	1	1	1
	変更	許可	103	3	2	2		4				10	82
		完成	102	3	2	1	1	4				10	81
	常置場所変更	許可	1							1			
		完成	2							2			
	仮使用承認	98	3	2	1		3				8	81	
	仮貯蔵・仮取扱承認	10					6				3		1
	水張検査	31			3							27	1
	水圧検査	3					2				1		

⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。
水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(平成29年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・ 取扱いの届出	71	33	26	12

火災予防条例による届出状況

(平成29年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1302	633	446	223
条例第23条	火の使用に関する制限等	40	22	10	8
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	176	118	24	34
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	26	16	5	5
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	295	130	121	44
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	128	28	98	2
条例第45条	催物の開催	1	1		
条例第45条	水道の断水又は減水	36	16	6	14
条例第45条	道路工事	440	235	112	93
条例第45条	露店等の開設届出書	86	49	24	13
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵 及び取扱いの届出等	74	18	46	10

5 救急業務の状況



(裾野消防署配備の高規格救急車)

救急業務の概要

平成 29 年中の管轄地域における救急出動件数は 8,691 件であり、搬送人員は 7,801 人であった。管轄地域の人口 206,777 人（平成 29 年 12 月 31 日時点の人口）に対し、1 日平均 23.8 件出動し、26.5 人に 1 人の割合で搬送したことになる。

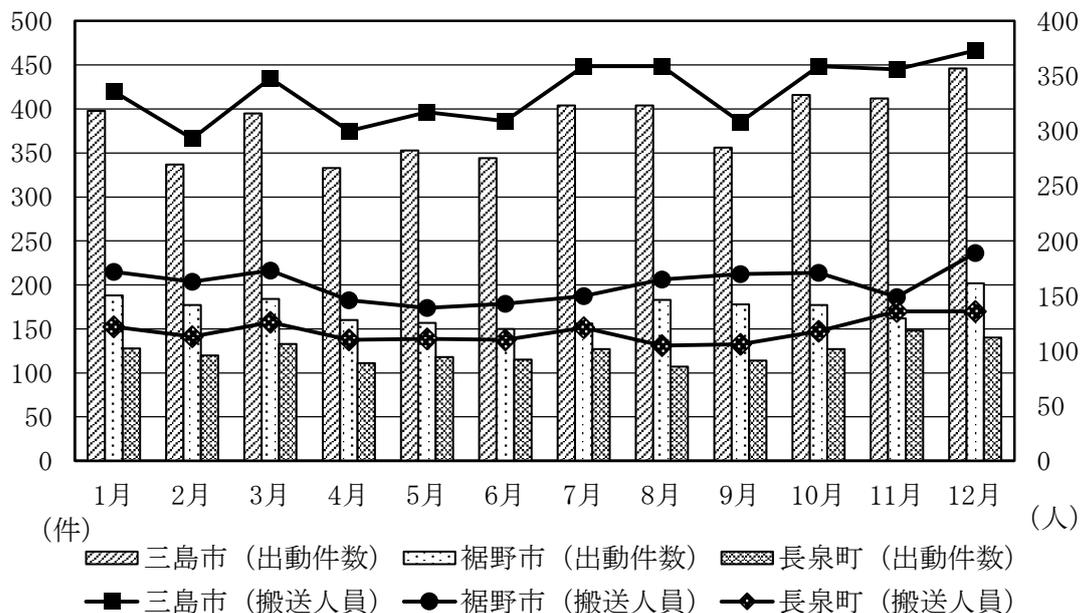
地域別の出動件数は、「三島市」4,966 件、「裾野市」2,146 件、「長泉町」1,579 件であり、事故種別では、「急病」が最も多く 5,222 件（60.1%）、次いで「転院搬送」1,232 件（14.2%）、「一般負傷」1,227 件（14.1%）の順となっている。

高齢者（満 65 歳以上）の搬送状況は 4,577 人で、搬送人員全体の 58.7% を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動件数は、37 件であり、搬送人員は、36 人となっている。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）



救急業務の概況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	
出動件数 (件)	計	8,691	4,966	2,146	1,579	
	事故種別	火 災	59	30	14	15
		自然災害				
		水 難	1	1		
		交 通	639	317	201	121
		労働災害	66	26	26	14
		運動競技	81	36	30	15
		一般負傷	1,227	703	311	213
		加 害	18	10	2	6
		自損行為	57	29	15	13
		急 病	5,222	3,093	1,165	964
		転 院	1,232	661	365	206
		そ の 他	89	60	17	12
搬送人員 (人)	計	7,801	4,332	1,993	1,476	
	事故種別	火 災	9	4	2	3
		自然災害				
		水 難				
		交 通	594	262	204	128
		労働災害	64	25	25	14
		運動競技	80	35	30	15
		一般負傷	1,114	622	291	201
		加 害	12	6	2	4
		自損行為	35	16	11	8
		急 病	4,664	2,703	1,063	898
		転 院	1,229	659	365	205
		そ の 他				
程 度 別	死 亡	100	48	35	17	
	重 症	913	519	220	174	
	中 等 症	3,465	1,946	907	612	
	軽 症	3,323	1,819	831	673	
	そ の 他					
年 齢 区 分 別	新 生 児	4	2	2		
	乳 幼 児	407	178	121	108	
	少 年	274	118	88	68	
	成 人	2,539	1,349	709	481	
	高 齢 者	4,577	2,685	1,073	819	

月別救急活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院	医師	資材	その他
1月	出動件数	826	4			48	5	4	124	2	3	504	110	2		20
	搬送人員	721				40	5	4	109	2	2	450	109			
2月	出動件数	737	3		1	68	8	4	93	1	4	423	118	3		11
	搬送人員	654	1			64	7	4	87		3	370	118			
3月	出動件数	707	7			53	1	9	99		10	426	96	2		4
	搬送人員	642				52	1	9	96		3	385	96			
4月	出動件数	709	1			48	3	7	117		1	433	94			5
	搬送人員	655				47	3	7	103		1	400	94			
5月	出動件数	667	8			54	3	6	85	3	10	388	107	1		2
	搬送人員	600	2			46	3	6	74		6	356	107			
6月	出動件数	600	7			44	9	3	93	2	6	352	78			6
	搬送人員	533	2			41	9	3	84	2	4	310	78			
7月	出動件数	767	8			47	8	11	84	4	2	486	111	1		5
	搬送人員	687				52	8	11	76	4	1	426	109			
8月	出動件数	792	2			65	7	9	90	1	3	489	118	2		6
	搬送人員	721				65	7	8	81	1	2	439	118			
9月	出動件数	692	4			50	5	9	87	2	4	424	102			5
	搬送人員	626	1			49	5	9	80	1	3	376	102			
10月	出動件数	701	3			47	5	6	112	1	6	426	88	1		6
	搬送人員	618	1			37	5	6	103	1	5	372	88			
11月	出動件数	702	5			53	7	7	118	2	3	404	99	1		3
	搬送人員	633	2			46	6	7	105	1	2	365	99			
12月	出動件数	791	7			62	5	6	125		5	467	111			3
	搬送人員	711				55	5	6	116		3	415	111			
合計	出動件数	8,691	59		1	639	66	81	1,227	18	57	5,222	1,232	13		76
	搬送人員	7,801	9			594	64	80	1,114	12	35	4,664	1,229			
前年	出動件数	8,160	44		2	636	64	59	1,142	40	64	4,811	1,166	8	1	123
	搬送人員	7,361	8			626	63	57	1,044	37	42	4,319	1,165			
増減	出動件数	531	15		△ 1	3	2	22	85	△ 22	△ 7	411	66	5	△ 1	△ 47
	搬送人員	440	1			△ 32	1	23	70	△ 25	△ 7	345	64			

救急隊員の行った応急処置

処置	程度	合 計					急 病						
		総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
応急処置人数（人）		7,677	100	800	3,005	3,187	585	5,083	88	564	1,966	2,040	425
合 計（件）		34,401	668	4,683	14,054	13,286	1,710	22,567	569	3,327	9,252	8,148	1,271
止 血		303	2	13	84	194	10	54			12	40	2
固 定		1,095	7	168	425	491	4	58		9	20	29	
人工呼吸		24	6	15	3			19	5	11	3		
胸骨圧迫	自動 ⁶												
心肺蘇生		220	96	122			2	196	84	110			2
	自動 ⁶	92	39	52			1	88	37	50			1
酸素吸入		1,409	89	459	672	187	2	1,158	79	362	557	158	2
気道確保		746	205	410	114	14	3	659	179	355	110	12	3
	※ ⁷	516	123	294	83	13	3	456	107	255	80	11	3
	※ ⁸	124	29	63	31	1		107	26	50	30	1	
	※ ⁹	95	49	46				87	43	44			
	※ ¹⁰	11	4	7				9	3	6			
保 温		1,850	19	222	858	733	18	1,075	13	120	471	455	16
被 覆		880		42	206	558	74	48			18	24	6
在宅療法継続		27		9	15	3		24		9	13	2	
除 細 動		21	3	18				21	3	18			
静脈路確保 ¹¹		76	25	47	4			68	23	41	4		
薬 剤 投 与		47	18	29				42	15	27			
血 圧 測 定		7,082	12	687	2,957	3,018	408	4,650	11	468	1,942	1,927	302
聴診器による聴取		3,176	64	518	1,453	999	142	2,304	49	401	1,078	661	115
血中酸素飽和度測定		7,265	37	700	2,960	3,132	436	4,782	36	477	1,944	2,009	316
心 電 図		3,619	33	619	1,594	1,147	226	2,886	24	490	1,246	930	196
そ の 他		6,561	52	605	2,709	2,810	385	4,523	48	429	1,834	1,901	311

⁶ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、専用機器により処置を行った件数を内数として記載。

⁷ 経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載。

⁸ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数として記載。

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
651	2	37	133	416	63	1,173	4	84	429	593	63	770	6	115	477	138	34
3,321	18	358	822	1,966	157	5,010	35	373	1,896	2,517	189	3,503	46	625	2,084	655	93
50	2	8	18	20	2	160			44	112	4	39		5	10	22	2
569	2	95	162	306	4	373		37	203	133		95	5	27	40	23	
2		2				3	1	2									
5	2	3				7	4	3				12	6	6			
						1	1					3	1	2			
69	2	27	30	10		54	3	10	34	7		128	5	60	51	12	
30	5	23	2			36	11	21	2	2		21	10	11			
22	4	17	1			22	4	14	2	2		16	8	8			
6		5	1			9	3	6				2		2			
1	1					4	3	1				3	2	1			
1		1				1	1										
162	1	14	41	106		262	2	29	116	113	2	351	3	59	230	59	
244		24	56	142	22	486		4	96	342	44	102		14	36	50	2
						1				1		2			2		
2		2				3	1	2				3	1	2			
						3	1	2				2	2				
612		32	127	404	49	1,097	1	81	418	553	44	723		106	470	134	13
350	2	51	108	185	4	210	6	14	98	86	6	312	7	52	169	67	17
626		33	127	409	57	1,128	1	81	420	577	49	729		109	469	137	14
167	1	26	57	81	2	242	3	24	108	100	7	324	5	79	183	36	21
433	1	18	94	303	17	945	1	63	357	491	33	660	2	95	424	115	24

⁹ 救急救命士がラリングマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載。

¹⁰ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数として記載。

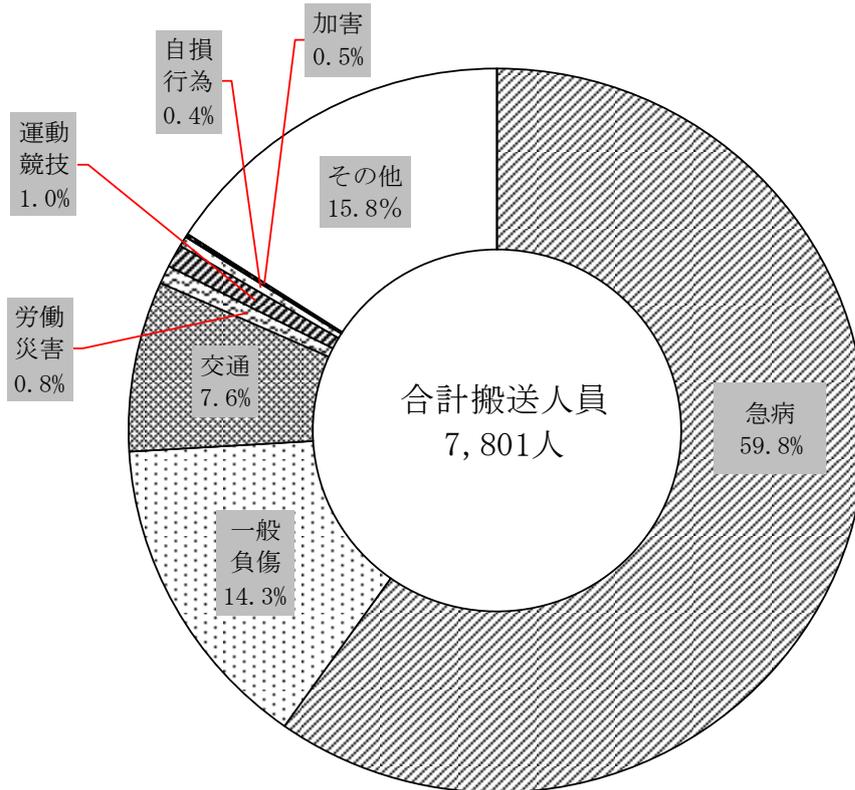
¹¹ 心肺機能停止前の静脈路確保を含む。なお、心肺機能停止前の静脈路確保については、救急救命処置の範囲の拡大により、静岡県においては平成28年4月1日以降実施が可能となった。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

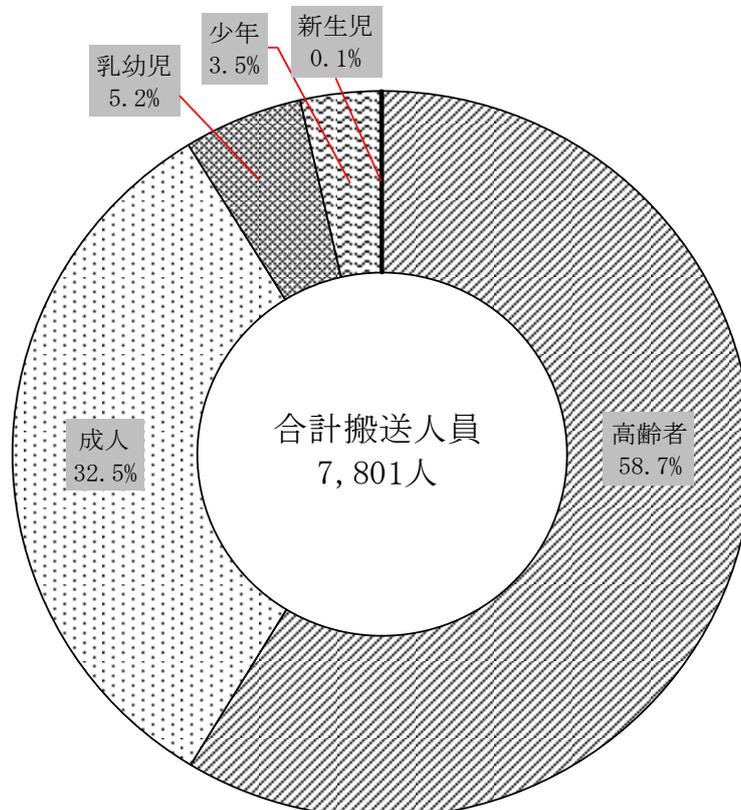
(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

年齢	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
													転院
合計 (人)	計	7,801	9			594	64	80	1,114	12	35	4,664	1,229
	死亡	100				2			4		5	88	1
	重症	913				37	8		84	1	9	564	210
	中等症	3,465	2			133	27	24	429	5	13	1,967	865
	軽症	3,323	7			422	29	56	597	6	8	2,045	153
	その他												
新生児 生後28日 以内	計	4										4	
	死亡												
	重症												
	中等症												
	軽症	4										4	
	その他												
乳幼児 生後29日 以上 7才未満	計	407				19			84			269	35
	死亡	1				1							
	重症	11										9	2
	中等症	100				4			13			58	25
	軽症	295				14			71			202	8
	その他												
少年 満7才以上 満18才未満	計	274	1			59		45	45	1	1	90	32
	死亡												
	重症	11				1			2		1	4	3
	中等症	81				13		16	9			23	20
	軽症	182	1			45		29	34	1		63	9
	その他												
成人 満18才以上 満65才未満	計	2,539	6			364	56	32	229	7	29	1,448	368
	死亡	13							1		1	11	
	重症	195				24	6		8	1	8	100	48
	中等症	986				72	25	7	72	2	13	529	266
	軽症	1,345	6			268	25	25	148	4	7	808	54
	その他												
高齢者 満65才以上	計	4,577	2			152	8	3	756	4	5	2,853	794
	死亡	86				1			3		4	77	1
	重症	696				12	2		74			451	157
	中等症	2,298	2			44	2	1	335	3		1,357	554
	軽症	1,497				95	4	2	344	1	1	968	82
	その他												

事故種別搬送人員の分布



年齢区分別搬送人員の分布

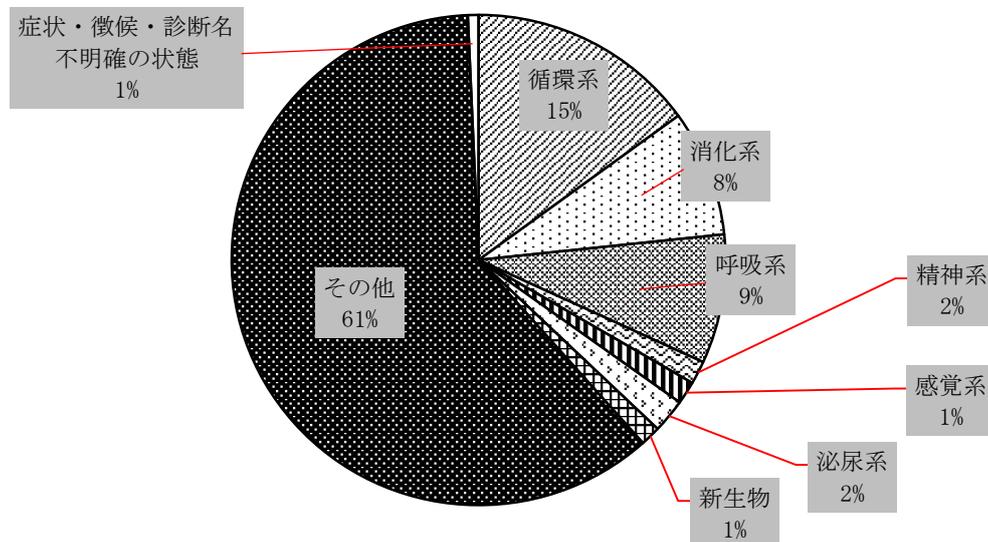


急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計(人)		7,801	100	913	3,465	3,323	
循環系	計	1,169	28	318	606	217	
	脳疾患	582		133	333	116	
	心疾患	587	28	185	273	101	
消化系		651	2	55	384	210	
呼吸系		664	2	98	399	165	
精神系		119		6	30	83	
感覚系		117		5	51	61	
泌尿系		174		7	80	87	
新生物		103	4	42	49	8	
その他		4,749	57	374	1,849	2,469	
症状・徴候・診断名不明確の状態		55	7	8	17	23	

疾病分類別搬送人員



曜日別救急出動件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,691	59		1	639	66	81	1,227	18	57	5,222	1,232	13		76
日	1,202	8		1	83	3	32	188	3	7	779	86	1		11
月	1,341	13			81	9	6	173	2	5	802	230	3		17
火	1,253	3			96	13	5	162		10	740	210	1		13
水	1,223	8			88	12	11	176	3	10	707	196	4		8
木	1,216	10			83	10	6	178	3	9	735	176	1		5
金	1,261	8			108	14	5	169	2	9	755	182			9
土	1,195	9			100	5	16	181	5	7	704	152	3		13

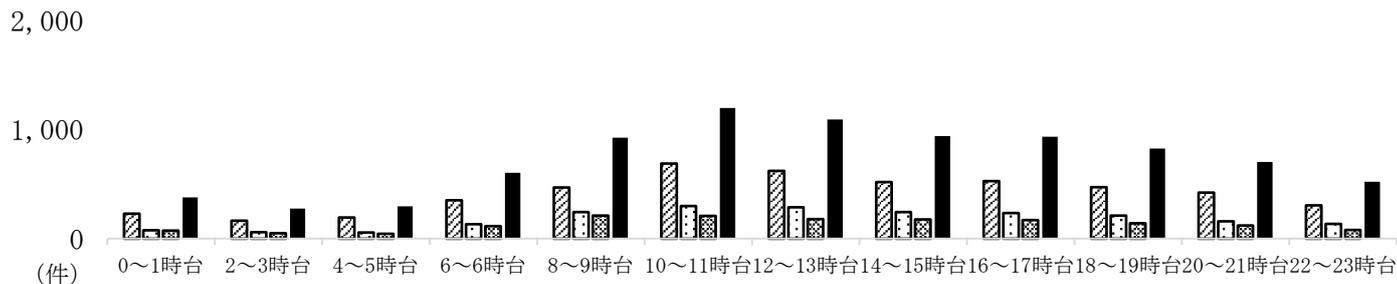
時間別救急出動件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	8,691	59		1	639	66	81	1,227	18	57	5,222	1,232	13		76
0～1時台	379	5			9	4		42	2	4	298	8			7
2～3時台	275	2			14			27		3	222	6			1
4～5時台	297				14			32	1	4	237	3			6
6～7時台	603	2			58	2	2	67	1	2	454	7			8
8～9時台	925	5			69	7	2	142		4	556	129	2		9
10～11時台	1,198	7		1	72	10	20	185	2	6	579	306	4		6
12～13時台	1,092	7			55	15	18	173		12	571	233	5		3
14～15時台	939	11			102	12	17	135	1	5	480	165	1		10
16～17時台	934	8			87	7	13	150		6	483	169	1		10
18～19時台	826	4			80	5	3	111	5	5	500	108			5
20～21時台	702	4			42	3	6	101	4	4	457	76			5
22～23時台	521	4			37	1		62	2	2	385	22			6

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分		月												
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数(件)	12	2		4	1	1				1	1	1	1
	搬送人員(人)	10	1		3	1	1				1		2	1
上り	出動件数	2	1				1							
	搬送人員	2	1				1							
下り	出動件数	10	1		4	1					1	1	1	1
	搬送人員	8			3	1					1		2	1

(件)		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り ¹²			2				1	1
下り			10				10	

新東名高速道路出動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分		月											
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
合計	出動件数(件)	25	2	2	4		5	2	3	3	2	1	1
	搬送人員(人)	26	3	2	6		6	1	2	3	1	1	1
上り	出動件数	3	1	1			1						
	搬送人員	4	2	1			1						
下り	出動件数	22	1	1	4		4	2	3	3	2	1	1
	搬送人員	22	1	1	6		5	1	2	3	1	1	1

(件)		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り			3			1	1	1
下り ¹³			22	4	17	1		

¹² 駒門PA(御殿場市)への出動を含む。

¹³ 駿河湾沼津SA(沼津市)への出動を含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分			合計	急病	交通	一般	その他
全出動件数(件)			8,691	5,222	639	1,227	1,603
救急救命士搭乗出動件数(件)			8,689	5,222	639	1,227	1,601
救急救命士搭乗率(%)			99.9	100	100	100	99.9
発 生 場 所 市 町 別	三 島 市	全出動件数	4,966	3,093	317	703	853
		救急救命士搭乗出動件数	4,966	3,093	317	703	853
		救急救命士搭乗率	100	100	100	100	100
	裾 野 市	全出動件数	2,146	1,165	201	311	469
		救急救命士搭乗出動件数	2,144	1,165	201	311	467
		救急救命士搭乗率	99.9	100	100	100	99.6
	長 泉 町	全出動件数	1,579	964	121	213	281
		救急救命士搭乗出動件数	1,579	964	121	213	281
		救急救命士搭乗率	100	100	100	100	100

救命処置実施状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分 (人)			合計	急病	交通	一般	その他
心肺蘇生対象傷病者			218	195	5	7	11
救急救命士搭乗隊 心肺蘇生対象傷病者			218	195	5	7	11
救命処置実施者数			201	181	5	7	8
救 命 処 置	気道確保		188	170	5	6	7
		気管挿管	11	9	1	1	
	除細動		21	21			
	静脈路 確保		72	64	2	3	3
		薬剤投与	47	42		3	2

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺停止傷病者		218	195	5	7	11
心肺蘇生対象傷病者 ¹⁴		218	195	5	7	11
心肺停止 時期	救急隊員が確認	24	22	2		
	住民等により目撃	72	64	1	2	5
	目撃者なし	122	109	2	5	6
医師初診 時の程度	死 亡	96	84	2	4	6
	重 症	122	111	3	3	5
	中等症					
1週間後の生存者		11	11			
1ヵ月後の生存者		9	9			

バイスタンダー実施状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺蘇生対象傷病者 ¹⁴		218	195	5	7	11
口頭指導	あ り	163	149	2	6	6
	な し	55	46	3	1	5
処置内容	AED ¹⁵	5	4	1		
	心肺蘇生	6	4	1	1	
	胸骨圧迫	100	92	1	3	4
	人工呼吸	5	4	1		

¹⁴ 救急隊の現場到着前に蘇生した者も含む。

¹⁵ 自動体外式除細動器。

応急手当普及講習実施状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	83	880	
普通救命講習Ⅱ(4時間)	9	129	
普通救命講習Ⅲ(3時間 小児対応)	4	91	
上級救命講習(8時間)	12	207	
普及員講習(24時間)	7	117	うち再講習 1回17人
指導員講習(24時間)	1	5	うち再講習 1回5人

6 救助・警防業務の状況



(平成 29 年度より運用を開始した無人航空機 (ドローン))

救助・警防業務の概要

平成 29 年中の管轄地域における救助出動件数は 99 件であり、救助人員は 60 人であった。地域別の出動件数は、「三島市」56 件、「裾野市」25 件、「長泉町」18 件であり、事故種別では、「交通事故」が最も多く 36 件、次いで「建物等による事故」の 34 件となっている。

警防出動件数は 1,307 件となっている。地域別の出動件数は、「三島市」734 件、「裾野市」353 件、「長泉町」220 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 846 件、次いで「ヘリ支援」の 222 件となっている。

救助活動の概況

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

種 別		合 計	火災 ¹⁶		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建 物	建物以外								
地 域	出動件数 (件)	99 (4)	5		36 (4)	10		4	34			10
	救助人員 (人)	60 (4)	1		24 (4)	6		1	21			7
三島市	出動件数	56	4		19	6		3	19			5
	救助人員	32	1		12	2		1	13			3
裾野市	出動件数	25 (2)			12 (2)	2			7			4
	救助人員	15 (1)			4 (1)	2			5			4
長泉町	出動件数	18 (2)	1		5 (2)	2		1	8			1
	救助人員	13 (3)			8 (3)	2			3			

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC～御殿場 IC 間（駒門 PA を含む。）、下りの裾野 IC～沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC～御殿場 JCT 間、下りの長泉沼津 IC～新富士 IC 間（駿河湾沼津 SA を含む。）とする。（以下、同じ。）

¹⁶ 「火災」とは救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。（以下、同じ。）

月別救助活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	2							2			
	救助人員	1							1			
2月	出動件数	13			8	1			4			
	救助人員	9			8				1			
3月	出動件数	10 (1)			3 (1)				6			1
	救助人員	7 (1)			2 (1)				5			
4月	出動件数	9			3	1			4			1
	救助人員	6			1				4			1
5月	出動件数	10 (2)	2		4 (2)	2			2			
	救助人員	5 (3)			3 (3)	1			1			
6月	出動件数	4			2	1		1				
	救助人員	2			1	1						
7月	出動件数	7			3				4			
	救助人員	3			1				2			
8月	出動件数	10	1		2	1		1	2			3
	救助人員	6			2	1			1			2
9月	出動件数	6			3	1						2
	救助人員	1										1
10月	出動件数	9			2	1		1	3			2
	救助人員	9			3	1		1	2			2
11月	出動件数	12 (1)	1		3 (1)	2		1	4			1
	救助人員	7			1	2			3			1
12月	出動件数	7	1		3				3			
	救助人員	4	1		2				1			
合計	出動件数	99 (4)	5		36 (4)	10		4	34			10
	救助人員	60 (4)	1		24 (4)	6		1	21			7
前年	出動件数	79 (2)	4		30 (2)	4			25			16
	救助人員	44 (3)	2		20 (3)	1			15			6
増減	出動件数	20 (2)	1		6 (2)	6		4	9			△ 6
	救助人員	16 (1)	△ 1		4 (1)	5		1	6			1

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

警防活動の概況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	ガ ス 漏 洩	漏 洩 処 理	施 設 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	怪 煙 確 認	調 査	自 然 災 害	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等	管 外 出 動
合計	1307 (17)	49		46 (2)			8	22	38 (1)		17	19	222	23 (1)	846 (12)		17 (1)	
三島市	734	29		22			6	9	31		16	10	114	20	473		4	
裾野市	353 (6)	11		17 (1)			1	10	4 (1)			7	79		219 (4)		5	
長泉町	220 (11)	9		7 (1)			1	3	3		1	2	29	3 (1)	154 (8)		8 (1)	

月別警防活動状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	ガ ス 漏 洩	漏 洩 処 理	施 設 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	怪 煙 確 認	調 査	自 然 災 害	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等	管 外 出 動
合計	1307 (17)	49		46 (2)			8	22	38 (1)		17	19	222	23 (1)	846 (12)		17 (1)	
1月	147 (2)	8		2			2	2	3		4	4	21	1	100 (2)			
2月	117 (1)	3		7			2	3			3	4	18		77 (1)			
3月	101 (2)	5		3				2	2			1	12	1 (1)	73 (1)		2	
4月	112 (1)	7							4			1	28	1	70 (1)		1	
5月	92 (3)	5		5				3					18	1	59 (3)		1	
6月	73	1		4			1	1	3			2	13	4	44			
7月	96 (1)			3			1	3	7		1	2	16	2	59 (1)		2	
8月	100 (1)	4		6				2	3			2	19	4	59 (1)		1	
9月	125 (2)	6		5				4	4		1		18	4	78 (1)		5 (1)	
10月	111 (2)	3		2			1		8 (1)		8	2	17	4	64 (1)		2	
11月	107			4					4			1	22	1	74		1	
12月	126 (2)	7		5 (2)			1	2					20		89		2	

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の7隊を登録している。

(平成30年4月1日現在)

区 分	部隊数(隊)
合 計	7
消火部隊	4
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(平成28年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練)

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通 信 業 務 の 概 要

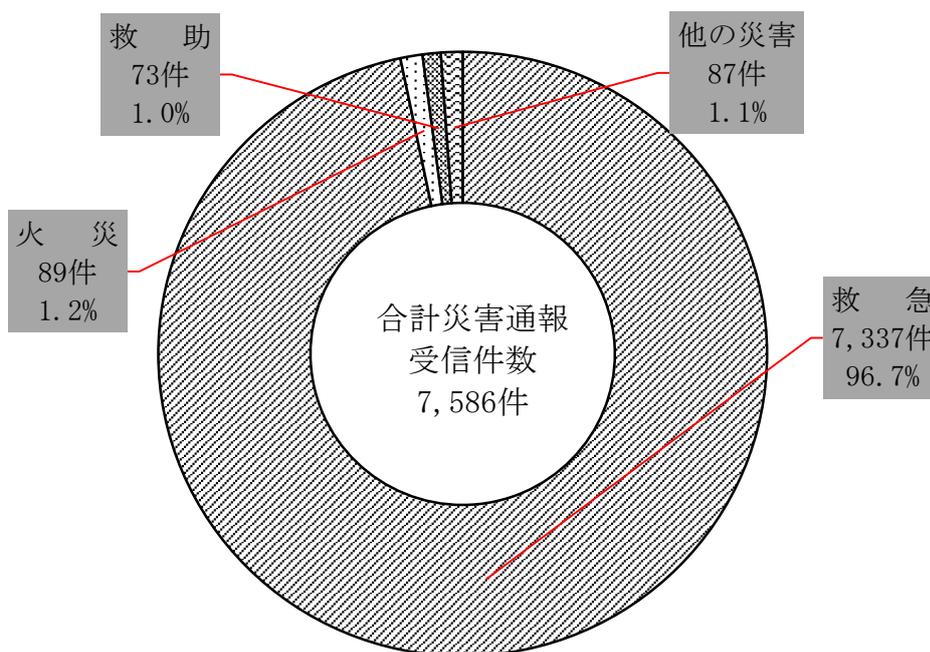
平成 29 年中の管轄地域における災害通報受信件数は、7,586 件であった。

種別で見ると、「救急」が最も多く 7,337 件、次いで「火災」の 89 件となっている。また、地域別の 119 番受信件数では、「三島市」5,698 件、「裾野市」2,197 件、「長泉町」1,673 件であった。

回線別では、「携帯 119 番受信」が最も多く 3,761 件、次に「119 番受信（固定電話）」が 3,373 件、「IP 電話」が 2,434 件となっている。

〔災害通報受信件数〕

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)



災害受信件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区分	種別	合計 (件)	災害通報					緊急性のないもの						
			小計	火災	救急	救助	他の災害	小計	問い合わせ	間違い	いたずら	回線試験	訓練他	
119番受信件数	119番受信件数合計	9,568	7,502	86	7,281	68	67	2,066	771	619	15	282	379	
	※ ¹⁷	226	32	1	25		6	194	6	77		105	6	
	地域別	三島市	5,698	4,542	48	4,423	34	37	1,156	446	329	10	157	214
		※ ¹⁷	102	14	1	10		3	88	4	28		51	5
		裾野市 (受託地区含む)	2,197	1,667	20	1,604	23	20	530	165	176	3	81	105
		※ ¹⁷	98	16		13		3	82	2	37		42	1
		長泉町	1,673	1,293	18	1,254	11	10	380	160	114	2	44	60
		※ ¹⁷	26	2		2			24		12		12	
	回線別	119番受信	3,373	2,341	22	2,282	13	24	1,032	229	314	7	244	238
		携帯119番受信	3,761	3,043	51	2,911	46	35	718	407	232	6	11	62
		IP電話	2,434	2,118	13	2,088	9	8	316	135	73	2	27	79
		FAX												
		メール119												
		加入電話	123	84	3	56	5	20	39	20	6		11	2
	合計	9,691	7,586	89	7,337	73	87	2,105	791	625	15	293	381	
	前年	11,165	8,419	88	8,155	61	115	2,746	1,006	794	15	410	521	
	増減	△ 1474	△ 833	1	△ 818	12	△ 28	△ 641	△ 215	△ 169		△ 117	△ 140	

¹⁷ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載。

平成29年版 消防年報

発行年月	平成30年 8月
発行	静岡県三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部
編集	総務課
T E L	055-972-5801
F A X	055-973-0125
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/